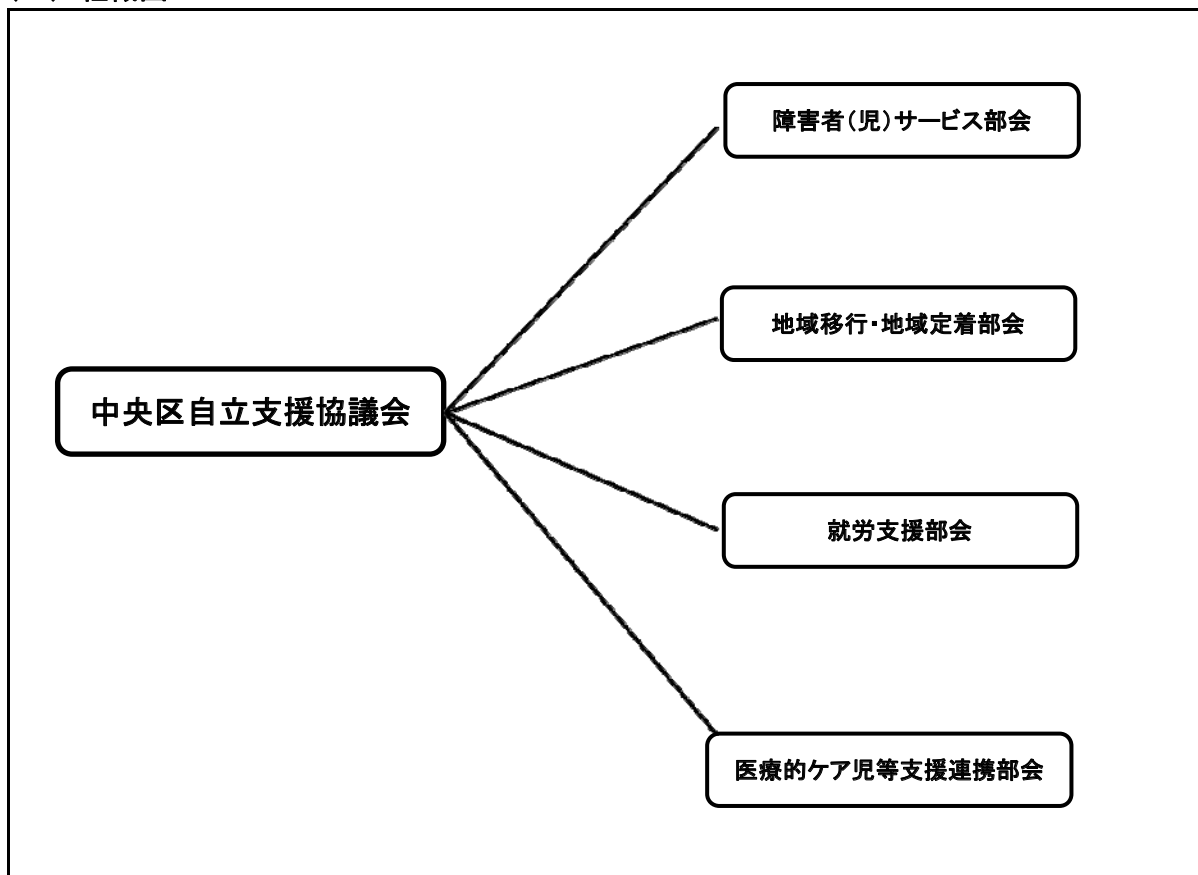


# 中央区

## 1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 中央区自立支援協議会
- (2) ホームページURL <https://www.city.chuo.lg.jp/kenkouiryou/shougaishafukushi/keikaku/iiritsushien/index.html>
- (3) 組織図



## 2 地域自立支援協議会の委員

### (1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	是枝 喜代治	東洋大学 教授	学識経験者	
2	副会長	齋藤 英二	公益社団法人 中央区医師会	医療関係者	
3		上田 征三	東京福祉大学 教授	学識経験者	
4		橋本 光則	公益社団法人 日本橋医師会	医療関係者	
5		草川 功	聖路加国際病院 小児科 医長	医療関係者	
6		相澤 俊一	中央区身体障害者福祉団体連合会 会長	障害当事者・家族・関係団体	
7		前場 京子	中央区心身障害者・児福祉団体連合会 副会長	障害当事者・家族・関係団体	
8		室田 和正	中央区精神障害者家族会	障害当事者・家族・関係団体	
9		箱守 由記	中央区民生・児童委員協議会	民生委員・児童委員	
10		小笠原 宣夫	中央区民生・児童委員協議会	民生委員・児童委員	
11		望月 シマエ	中央区民生・児童委員協議会	民生委員・児童委員	
12		佐藤 栄司	一般社団法人 障害者就労支援協会 コンフィデンス日本橋 施設長	雇用関係機関	
13		田村 克彦	社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会 レインボーハウス明石 施設長	障害福祉サービス等事業者	
14		丸物 正直	公益社団法人 全国障害者雇用事業所協会 専務理事	雇用関係機関	
15		古田島 幹雄	社会福祉法人 中央区社会福祉協議会 事務局長	社会福祉協議会	
16		田中 智彦	中央区福祉保健部長	行政職員(区市町村)	
17		渡瀬 博俊	中央区保健所長	保健所	
18		生島 憲	中央区教育委員会事務局次長	行政職員(区市町村)	

## (2) 委員構成

種 別	全体会・ 部会名	全体会	障害者 (児)サー ビス部会	地域移行・ 地域定着 部会	就労支援 部会	医療的ケア 児等支援連 携部会
学識経験者		2	0	0	0	0
医療関係者		3	0	1	0	6
保健所		1	0	0	0	1
教育関係機関		0	0	0	0	6
雇用関係機関		2	0	0	1	0
企業		0	0	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体		3	1	1	4	1
身体・知的障害者相談員		0	0	0	0	0
相談支援事業者		0	3	0	0	0
障害福祉サービス等事業者		1	1	4	2	0
社会福祉協議会		1	0	0	2	0
法曹関係者		0	0	0	0	0
民生委員・児童委員		3	1	1	1	0
地域住民		0	2	2	0	0
行政職員(区市町村)		2	1	2	1	2
行政職員(都)		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0
計		18	9	11	11	16

## 3 地域自立支援協議会の活動状況

### (1) 地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)

#### ② 就労支援に関すること。

一般・福祉的就労を目指す方を対象とした就労支援セミナーの開催

#### ③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について検討

#### ⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

地域生活支援拠点等の運用状況の検証等(取組についての報告)

#### ⑪ 障害福祉計画等に関すること。

障害福祉計画等の進捗状況の報告  
中央区障害者(児)実態調査に関する報告

#### ⑫ 地域自立支援協議会の運営に関すること。

委員の変更

**(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）****② 情報共有・情報発信**

全体会にて、各部会からの活動報告をすることで情報の共有を行っている。

**⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整**

障害福祉計画等の進捗状況の報告を行っている。また、障害者計画等の改定に用いる基礎資料とするため実施した中央区障害者（児）実態調査に関する意見聴取や報告を行った。

**(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題****ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）****⑪ 地域移行・地域定着支援**

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築についての検討を行っている。

**イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題**

特になし。

#### 4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

##### (1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い（複数回答）	願いをかなえるために有効な社会資源（複数回答）																	
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関	ピアサポート	不動産事業者（※）	有効な社会資源はない。	その他
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。	○						○	○						○		○		
②精神科病院から退院したい。	○	○						○						○				
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。	○	○						○							○			
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。	○	○						○										
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。	○	○						○								○		
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。	○	○						○							○			
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。	○												○					
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。	○	○														○		
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。	○	○				○		○										
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。	○	○						○										
⑪訪問診療や介護を利用したい。	○											○		○				
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。	○	○																
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。	○							○			○							
⑭その他																		
合計	13	9	0	0	0	1	1	9	0	0	1	1	1	3	2	3	0	0

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者